

## 小児・新生児SIRS基準<sup>1)2)</sup>

小児・新生児の重症病態とは、通例、次の条件の2つ以上を満たすものを指す。体温と白血球数のいずれかは必須とする。

1. 体温：深部体温<sup>\*1</sup> > 38.5°C または < 36°C (※1：直腸，膀胱，口腔，中心静脈温)
2. 心拍数：頻脈あるいは徐脈<sup>\*2</sup> (※2：徐脈については1歳未満のみ対象)
  - 頻脈<sup>\*3</sup>：平均心拍数 > 年齢別の正常域の2SD または他に説明のつかない30分から4時間以上持続する上昇  
(※3：疼痛刺激，薬物による影響などがない状態)
  - 徐脈<sup>\*4</sup>：平均心拍数 < 年齢別の正常域の10パーセントタイル または他に説明のつかない30分以上持続する抑制  
(※4：迷走神経刺激 β-ブロッカー，先天性心疾患の影響がない状態)
3. 呼吸数：平均呼吸数 > 年齢別の正常域の2SD または急速な人工呼吸器管理が必要<sup>\*5</sup>  
(※5：神経筋疾患や全身麻酔によるものは除く)
4. 白血球数：年齢別の正常域より上昇もしくは低下<sup>\*6</sup> または > 10%未熟好中球  
(※6：化学療法による低下は除く)

### 参照 小児・新生児年齢別基準値

年齢	体温(°C)	心拍数(回/分)		呼吸数(回/分)	白血球数( $\times 10^3/\mu\text{L}$ )
		頻脈	徐脈		
0日～1週	>38.5 or <36	>180	<100	>50	>34 <sup>*7</sup>
1週～1ヶ月		>180	<100	>40	>19.5 or <5
1ヶ月～1歳		>180	<90	>34	>17.5 or <5
2～5歳		>140	適用なし	>22	>15.5 or <6
6～12歳		>130	適用なし	>18	>13.5 or <4.5
13～18歳		>110	適用なし	>14	>11 or <4.5

(※7：0日～1週の白血球数については参考論文では低値の設定はないが、目安として $5 \times 10^3/\mu\text{L}$ 未満は感染後の異常を考慮し、注意深く観察のうえで重症病態判定を行う)